

現場代理人のための能力向上研修会 ～現場代理人の工事管理能力の向上～

【2日間コース】 2024年7月4日（木）～5日（金）：2日間

【担当講師】 前田 憲一（株）日本コンサルタントグループ 建設産業研究所

■概要

現場代理人は、プロジェクトにおける責任者であり、文字どおり社長の代理として、多大な権限を持つとともに大きな責任を負っています。現場代理人の資質・能力によってプロジェクトの成果は大きく左右されることとなります。本セミナーでは、現場代理人に必要な考え方、資質、マネジメント技術能力などを様々な視点から解説するとともに、失敗事例を考察し現場代理人としての資質との能力アップを図ります。

1 日目	内 容
9:45	1. 法律から学ぶ建設業界の流れ 建設業法等は、戦後に制定をされ、業界の要請、時代の流れに応じて追加・改正をされてきた。法律改正の経緯を振り返りながら建設業界の今後の流れと求められる現場代理人の姿を解説する。 2. 未来を拓く現場代理人の要件 未来を拓く現場代理人は、決められたものを仕様通りつくることだけではなく、現場での創意工夫による利益獲得ができる施工管理（QCDS）能力が求められます。そこで、これからの現場代理人として必要な8つの管理（PDCA+予測・組織・調整・育成）を実習を交えながら学ぶ。
12:00	1) 建設技術者の8つの管理 ① 予測とは未然防止 ・三現主義/リスクマネジメント/リスクアセスメント ② 計画 ・計画力/発注者の3つの要求/施工計画書
13:00	1) 建設技術者の8つの管理（続き） ③ 組織 ・組織と集団の違い/個人の責任、組織の責任 ④ 実行・実践 ・時間管理/スケジュール管理 ⑤ チェック ・10の考え方/施工計画のチェック/工程管理 ⑥ 調整 ・折衝、交渉、調整の違い/調整の手順

16:00	<ul style="list-style-type: none"> ⑦ 改善 <ul style="list-style-type: none"> ・改善とは/5S活動の習慣化 ⑧ 部下の育成とは <ul style="list-style-type: none"> ・技術能力の把握/OJTとは/ほめる技術、しかる技術/ 指令命令型とコーチング/動機づけ <p>3. まとめ (1日目)</p>
-------	--

2日目	内 容
9:45	<p>1. 建設マネジメント力（現場運営力）とは</p> <p>組織的な判断、対応の下に進められる現場活動の中では現実には想定外の事態が生じ応用動作が求められることが多々ある。リーダーや前線で事態に向き合う技術者の判断、対応に委ねられることが多い。このような観点から対応する能力（建設マネジメント力）を磨く必要性を解説する。</p>
12:00	<p>1) リーダーシップ力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リーダーシップ自己診断/リーダーシップ発揮の3つの必要性と7つの条件/ジョハリの窓
13:00	<p>2) コミュニケーション力</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 人間関係構築 <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーションの基本的原理//答えより応えを聞く
16:00	<p>2) コミュニケーション力（続き）</p> <ul style="list-style-type: none"> ② 情報伝達 <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーション能力(話す、聴く、書く、読む)/コミュニケーションエラー/4Cの原則 ③ 動かす <ul style="list-style-type: none"> ・説得力ある伝え方/説得の見える化/現場での日常会話の注意点 etc <p>2. 失敗から学ぶ</p> <p>建設現場での失敗のメカニズム、及び失敗から学ぶことの難しさ等を説明し、建設業界（現場&設計等）における過去の失敗事例を紹介しながら、どのように水平展開するのか等を解説する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 1) 失敗から学び、活かすとは 2) 失敗のメカニズム 3) 事例(事故、労働災害事例/設計、施工失敗事例/品質管理、検査失敗事例) <p>3. まとめ (2日間)</p>